

平成十九年夏の特別企画展報告

平成十九年七月二十三日(月)から九月十四日(金)まで(土曜・日曜・国民の祝日は休館)、本館一階展示ホールで、常設展に併設して夏の特別企画展「三国志」を開催した。

今回の展示では、当館所蔵内閣文庫資料のうち、中国三国時代の歴史小説『三国志』とその関連資料を展示した。来館者数は、二四二五名。展示資料は左記のとおりである。

三国志通俗演義

中国元末(十四世紀)の人、羅本(字は貫中)の著。展示資料は明の万曆十九年(一五九二)刊。紅葉山文庫旧蔵。

人鏡陽秋

明の汪廷訥の著。万曆二十八年(一六〇〇)刊。中国の歴史から模範とすべき人物を選びその故事を紹介している。紅葉山文庫旧蔵。

君臣故事

中国の歴史や伝説の中から、賢臣・孝子の逸事を紹介した書。寛文十二年(一六七二)刊。昌平坂学問所旧蔵。

集古像贊

明の孫承恩の著。明の嘉靖十五年(一五三六)刊。中国の歴史上の人物

の肖像集で、劉備・曹操・諸葛孔明ほかの肖像も。木村兼葭堂旧蔵。

三国水滸全伝

明の熊飛の編。明の崇禎年間(一六二八-四四)刊。紙面が上下二段に分かれ、上段に「水滸伝」、下段に「三国志」を印刷。紅葉山文庫旧蔵。

このほか『書物方日記』『三国志演義』『演義三国志図鑑』『江戸買物独案内』『三国志』の計十点を展示した。